

特集

## 中枢神経・末梢神経の悪性リンパ腫

企画 本誌編集委員会

2014年に本誌で「神経系の悪性リンパ腫 update」の特集を行ってから既に7年の時が経過した。いまもなお診断に苦慮することの多い疾患ではあるものの、この間に画像検査や遺伝子解析をはじめとする診断技術の発展があり、また、鑑別診断に有用な多くの所見が蓄積されてきている。治療面では、抗体医薬やBTK阻害薬といった新薬の開発に伴いレジメンが追加されるなど選択肢が広がっており、患者属性に応じた介入が可能となった。本特集をとおして中枢神経・末梢神経のリンパ腫に関する知識をアップデートし、脳神経内科医としてどのようにこの難治性疾患に対峙していくかを考える基礎をつくっていただきたい。